

令和 8（2026）年度関西医科大学大学院看護学研究科

博士前期課程

入学試験問題 夏期

専門科目（看護学教育）

問題 1 看護継続教育について次の問いに答えなさい。

- 1) 看護継続教育とは何か，具体例を上げながら説明しなさい。
- 2) Off-JT (Off-the-Job Training) と OJT (On-the-Job Training) についてそれぞれの意味と具体例を述べなさい。

問題 2 成人教育について次の問いに答えなさい。

- 1) 成人教育の概念であるアンドラゴジーとは何かを概説しなさい。

問題 3 学習意欲は学習者が学び続けるための原動力となり得る。学習意欲を高める技法として知られている内発的動機づけと外発的動機づけについて次の問いに答えなさい。

- 1) 内発的動機づけと外発的動機づけについて，それぞれどのようなものを例を挙げながら説明しなさい。
- 2) 内発的動機づけと外発的動機づけの特徴を生かした学習支援について説明しなさい。

問題 4 日常の職務で経験した看護教育に関わる問題をひとつ取り上げて，次の問いに答えなさい。

- 1) 取り上げた問題を提示し，その問題が生じている背景について予測される原因・誘因について説明しなさい。さらに，問題に対する解決策とその根拠を説明しなさい。

令和 8 年度（2026） 関西医科大学大学院看護学研究科
博士前期課程 入学試験問題 夏期 専門科目（看護学教育）
出題の意図および解答例

問題 1

1)

【出題の意図】

看護継続教育に関する理解を問う。概念・具体例の説明から知識を評価する。

【解答例】

看護継続教育とは、看護基礎教育課程を修了し、保健師助産師看護師の免許を持つすべての看護職者を対象とする。教育は医療機関、職能団体、学術団体など多様な提供先があり、学会や研修など多様な形態の教育がある。

2)

【出題の意図】

臨床現場に即した教育について問う。概念・具体例の説明から知識を評価する。

【解答例】

OJT とは職務に就きながら、看護師個々のレベルに応じて現場で展開される技術の修得などの教育である。Off-JT は OJT の対概念であり、通常の職務から離れ、特別な時間と場所を確保して行われる集合教育などである。

問題 2

1)

【出題の意図】

成人の特性を生かした学習支援理論に関する理解を問う。理論的知識を評価する。

【解答例】

アンドラゴジーは成人の学習支援理論である。自己主導型学習を基本とし、社会的役割や発達課題から生じる学習レディネスをもとに学習者が持つ経験を活用し、課題達成型のテーマに焦点を当て学習の方向付けを行う。

問題 3

1)

【出題の意図】

学習者の学習意欲に関する理解を問う。動機づけの理論的知識を評価する。

【解答例】

外発的動機づけとは報酬の獲得や罰の回避など、外的刺激をうけて意欲を向上させることを指す。学習に自律性を伴っていくと、“面白さゆえに学び続けたい”と自己の価値観に基づく意欲へ変容する。内発的動機づけは、賞罰に依存しない動機づけである。“一人前の看護師になりたい”など、学習そのものが目的となっており、自分自身の内的報酬により動機づけられている。

2)

【出題の意図】

理論に基づいた学習支援について問う。理論の活用に関する知識と思考力、判断力を評価する。

【解答例】

外発的動機づけが必要な段階では、学習の価値が見い出されるよう支援する。内発的動機づけの段階では、学習者の目的や目標、意欲の状態を理解して関わる必要がある。

問題 4

【出題の意図】

職務上の看護教育に関わる問題を記述し、論理的思考と分析力を評価する。

【解答例】

新卒看護師の指導を担当した看護師が教育に自信が持てなくなった。背景には新卒看護師に強めに注意したことがあり、勤務のシフトが合わず疎遠になったことがあった。自己の指導方法や関係性を振り返るとともに定期的に新卒看護師の成長や課題が把握できるようシフト調整を依頼した。同じ役割を持つ者と指導状況を共有できるピアシステムを提案した。